

トランプ時代の アメリカと世界の展望



第4回
国際フォーラム

アメリカはいま、大きな転換点を迎えています。トランプ大統領の登場によって、建国の精神を取り戻そうとする動きが強まる一方、急進左派との対立も深まっています。11月に迫る中間選挙は、今後のアメリカの進路を占う重要な選挙となります。さらに、米中対立が激しさを増すなか、日本が果たすべき役割とは何か。国際政治アナリスト・渡瀬裕哉氏とともに、これからのアメリカと世界の展望を考えます。

9/22 火 13:00
祝 - 16:00

(開場12:00)

文京シビックセンター4F
シルバーホール

主なプログラム

参加費
1,000円

〈基調講演〉

- ・渡瀬裕哉氏(国際政治アナリスト)
- ・里村英一(政務調査会長)

〈パネルディスカッション パネリスト〉

- ・渡瀬裕哉氏
- ・里村英一
- ・王戴氏(民主中国陣線副主席)

モデレーター 畠山元太郎(広報本部長補佐)

SPECIAL GUEST



渡瀬裕哉

国際政治アナリスト、早稲田大学招聘研究員、事業創造大学院大学国際公共政策研究所上席研究員。米国共和党保守派と深い関係を有し、全米の保守派指導者が集うFREEPACにおいて日本人初の来賓となった。日系・外資系金融機関30社以上にトランプ政権の動向に関する政治分析を提供しています。主な著作として『日本人の知らないトランプ再選のシナリオ』(産学社)、『トランプの黒幕：日本人が知らない共和党保守派の正体』(祥伝社)がある。



王戴(おうたい)

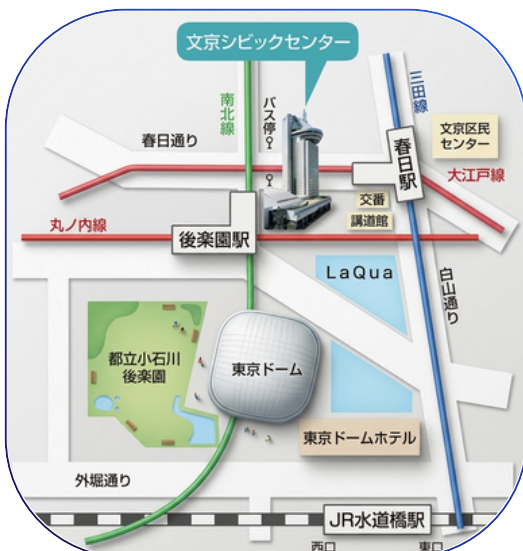


里村英一

「民主中国陣線」副主席。1989年天安門事件で学生運動に身を投じる。同年7月に日本に渡り、中国共産党一党独裁に反対する中国民主化組織「民主中国陣線」に参加。現在、同団体メンバー5000人以上が世界で活動している。

幸福実現党政務調査会長。大手テレビ局宣伝部勤務を経て、幸福の科学の専務理事、局長などを歴任。月刊「ザ・リパティ」元編集長、ネット情報番組「ザ・ファクト」コメンテーター。

会場アクセス 東京都文京区春日1-16-21



〈文京シビックセンターまでの交通案内〉

- 後楽園駅(東京メトロ)
丸ノ内線 4a・5番出口 南北線 5番出口…[徒歩1分]
- 春日駅(都営地下鉄)
三田線・大江戸線 文京シビックセンター連絡口…[徒歩1分]
- 水道橋駅(JR)
中央・総武線 東口…[徒歩9分]

【申し込み方法】
QRコードから
お申込みください



共催 幸福実現党 (佐々木：080-3026-1940)
民主中国陣線 (王 戴：090-8340-2388)